

# 例会スナップ

## 新年例会



## 結成記念例会



## 年次例会



# 新会員のご紹介



L. 宮谷 泰三  
2022年7月6日入会  
スポンサーライオン  
L. 北林 和正



L. 山本 哲也  
2022年8月3日入会  
スポンサーライオン  
L. 北林 和正



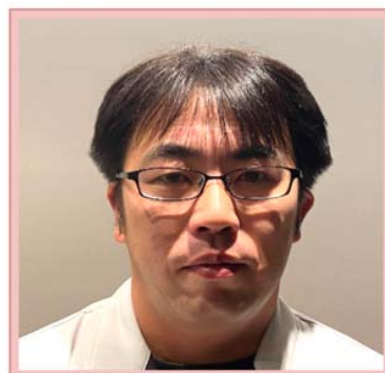
L. 宮間 章嘉  
2022年1月12日入会  
スポンサーライオン  
L. 窪田 政三



L. 山口 克次  
2022年9月21日入会  
スポンサーライオン  
L. 川島 国



L. 田川 舞子  
2022年9月21日入会  
スポンサーライオン  
L. 長守 寛之



L. 堀 誠史  
2023年2月1日入会  
スポンサーライオン  
L. 田中 洋史



L. 阿部 朋弘  
2023年4月5日入会  
スポンサーライオン  
L. 宮谷 泰三



L. 谷内 寛明  
2023年4月5日入会  
スポンサーライオン  
L. 北林 和正

# 慶 弔

万葉の街高岡に生まれ、高岡で育った玉井晶夫ライオンは、高岡をこよなく愛し万葉の街として自ら『万葉集朗唱の会』を三十数年主導しながら、市の内外に大伴家持と万葉集の古典文化を広め、親しむことに生涯の情熱を注ぎ続けました。その代表的な企画の大伴家持が帰都をするという「家持下向の旅」は、玉井ライオンでなければ出て来ないアイデアだったと思います。

その一方で爽やかな画風で自らが絵筆を持つ画家としての横顔も知る人ぞ知る、銘作や大作をたくさん残している、そんな異色のライオンズマンでしたがクラブの内ではあまり知られて無かった様です。

そしてとりわけ類い稀な企画力とアイデアと仲間の努力を惜しみなく称えることができる強いリーダーシップを発揮され、CN-40周年記念事業の「訪翠亭」建立が見事大成功を成し、今も古城公園のシンボルとして屋根に鳳凰を載せ高岡の発展と市民の安寧と世界平和を願い光り輝いています。そんな辣腕リーダーも、1日の終わりには細くて優しい目で家族との語らいをととても大切にしながら、大好きな晩酌で明日の英気を養うのが日課の様でした。

そして私のライオンズマンのスタートとして頭にライオンズキャップを、胸にはライオンズバッヂを着けて貰った恩人で強い縁を戴き、長きに渡りご指導と特別に温かい励ましを多く頂いた事が今の私のライオンズマンの礎となっています。

そんな師匠故に闘病中には良く見舞いと励ましのつもりで話を聞いて、語る中で、人生を振り返り爽やかに清算が出来た語りで逆に励まされている事の多さに気づかされました。

そして独り言のように出てくる言葉に「朝目が覚めて未だ生きていることが不思議に思うし、振り返れば我が人生に悔いはなし、良い人生やった」

二人して向き合う視線を遠くに外し、暫し無言で流れる涙と込み上げる嗚咽を堪えるのが精一杯でした。

「どうか安らかに」



L. 小西 良信



<表紙> 2023年11月19日  
第1357回例会  
車いすバスケ元日本代表 宮島徹也氏を迎えて  
公開例会

<裏表紙> 2023年8月6日  
高岡古城公園早朝清掃奉仕活動

高岡志貴野 LC は、一緒に活動する仲間を随時募集しております。



ライオンズクラブ国際協会 334-D地区 2 R 1 Z  
**高岡志貴野ライオンズクラブ**

結成 1967年5月12日  
認証 1967年10月1日

事務局 〒933-0804 富山県高岡市問屋町 65 高岡エクール1 F  
TEL (0766) 73-7544 FAX (0766) 73-7545  
E-mail [shikino@lions-takaoka.org](mailto:shikino@lions-takaoka.org)  
<http://www.shikino-lions.com/>